

## 気まぐれトピックス

2016年新年号（新年アマチュアムセン業界のおはなし）

新年明けましておめでとうございます。



ある blog を覗いていたら、アマチュア無線の現状なるつぶやきが目にとまりました。

少し前の時代を書いている様でもありますが、今に通じる部分も多いようにも思います。

以下その題目を列記してみます。（内容の予想は、各人の自由にお任せします。変化の激しい今の時代にはそぐわない業界のように見えるのは筆者の偏見でしょうか）

### 1、衰退するアマチュア無線界

（ケータイとアマチュア無線、両者無線通信システムですが、違いは何でしょうか）

### 2、数は世界一、マナーは最低

（愛媛ARCは、いつも誰もアマチュアコードにのっとしてやっております。）

### 3、何でもできる4アマ（世界最強の4級アマチュア無線技師）

### 4、幼児でも受かる講習会

（その昔は、中学生が免許を取れば「天才ラジオ少年」と呼ばれ、小学生が合格すれば地元紙で紹介されるなど、ハムはキングオブホビーと呼ばれましたが・・・）

### 5、オーバーパワー

（これは4アマが10W時代、ウソの様な現実だったそうです。ハム人口の9割が4アマの時代、10W無線機の需要は殆ど無かったそうです。）

### 6、電波障害

（日本の法律は少し変な気がします。違法無線機、許可されないハイパワーアンプを製造するのは自由、売るのも買うのも自由、電波を出すとはいじめて電波法違反になります。）

### 7、JARL問題（JARL/Japan Amateur Radio League とARRL/American Radio Relay League、国が違えば事情もかなり違うようです。）

### 8、周波数独占

### 9、大迷惑な移動運用

### 10、MC局のインチキ通信

### 11、応答してくれた局を嫌う局

### 12、コールサインを差別する局